

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年5月13日
【会社名】	株式会社アクロディア
【英訳名】	Acrodea, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 堤 純也
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目20番22号
【電話番号】	03-5793-1300（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役副社長 國吉 芳夫
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿一丁目20番22
【電話番号】	03-5793-1300（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役副社長 國吉 芳夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【提出理由】

当社は、平成28年5月13日開催の取締役会において、株式会社エミシア（以下、「エミシア社」という。）の株式を取得し子会社化することを決議しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 取得対象子会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 株式会社エミシア  
本店の所在地 東京都港区六本木七丁目14番7号  
代表者の氏名 代表取締役 磯上 恵美子  
資本金の額 8百万円（平成27年9月30日現在）  
純資産の額 16百万円（平成27年9月30日現在）  
総資産の額 7百万円（平成27年9月30日現在）  
事業の内容 オーガニックサプリの販売、オーガニックサロンの経営  
磯上恵美子氏の本籍姓は門倉姓となっております。

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	平成25年9月期	平成26年9月期	平成27年9月期
売上高	0百万円	0百万円	8百万円
営業利益	0百万円	0百万円	24百万円
経常利益	0百万円	0百万円	24百万円
当期純利益	0百万円	0百万円	24百万円

（注）百万円未満の数値は、切り捨てて表記しております。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項ありません。
人的関係	該当事項ありません。
取引関係	該当事項ありません。

### (2) 取得対象会社に関する子会社取得の目的

当社では、成長分野であるスマートフォン向けプラットフォームソリューション（スマートフォン向けサービスを実現するプラットフォームの提供）やコンテンツサービス（スマートフォン向けアプリやソーシャルゲームの提供）に経営資源を集中させ、各事業の基盤強化と早期成長を推進しております。

当社のプラットフォームソリューションの事業展開においては、きせかえtouchやMulti-package Installer for Android等の既存サービスをはじめ、インターホン向けIoTシステムや動画関連サービス等を新たに展開開始し、安定的な収益確保と今後の中長期的な成長基盤の確立を図っております。

コンテンツサービスの事業展開においては、複数のソーシャルゲームやアプリの提供を開始し、売上規模が拡大しております。主要なタイトルであるJFAオフィシャルライセンスソーシャルゲーム「サッカー日本代表」シリーズや「野球しようよ ガールズスタジアム」等のスポーツ関連のソーシャルゲームを複数のプラットフォームで展開しております。また、平成28年3月29日には株式会社Xio(東京都新宿区北新宿2-21-1 代表取締役社長 中川 英明)よりゲーム関連事業の一部を譲り受け、現在の当社のコンテンツサービス事業のさらなる成長に向け、売上及び利益を拡大させるとともに当社コンテンツサービスとのシナジー効果を追求し、さらなる企業価値の向上を目指しております。

しかしながら、当社は、継続して純損失を計上しており、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

また、当社の既存のソリューションや当社独自のコンテンツによる事業展開だけでは、その成長速度に限界があり、十分な成長が望めない可能性があります。より成長の速度を上げ早期の黒字化を達成し、高水準の利益を実現していくためには、当社の事業分野とシナジー効果のある事業の取得を積極的に進めていくことが不可欠であると考えております。

イー・エム・アイ社代表取締役の磯上氏が保有するE's株式会社（東京都渋谷区渋谷3-27-15 代表取締役 土居 孝俊）の既存事業の一部である女性向けのシェアハウスの管理・運用を主軸に行う不動産事業並びに同氏が100%株主である株式会社E・MIRAI（神奈川県横浜市中区羽衣町3-55-1 代表取締役 門倉 直行）と共同保有するエミシア社の既存事業であるサプリメント等のオーガニック製品の販売及びエステサロンを展開する事業を中核に、これらの中核事業を活用した人材紹介・派遣やインバウンド向け商品開発を行い、当社の強みを生かしたスマートフォン向けのアプリやサービス等を連携し、顧客ニーズに応えるサービス創出を図ってまいります。なお、当該新規事業の立ち上げに先立ち、上記中核事業を同氏が保有するエミシア社に再編する予定です。当社は上記中核事業の再編を受けたエミシア社の株式を取得し完全子会社化することを決定いたしました。今後、磯上氏のグループの持つノウハウと当社ソリューション事業の強みを併せてシナジーを最大化することによって、事業成長を図る考えです。これらの事業展開を市場動向に合わせ機動的に進めていくと同時に、新たな事業の取得を積極的に進めていくことが、当社の今後の発展に大きく寄与するものであるため、エミシア社の株式を取得し子会社化することとしました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社エミシアの普通株式（議決権所有割合100%） 130百万円

以 上